

## 第20回かがわ型グリーン・ツーリズム体験ツアー 「自然の恵み満喫ツアー」が開催されました。

かがわグリーン・ツーリズム推進協議会の主催により、標記ツアーが平成27年10月3日(土)三木町で開催され、9組19名の方に参加いただきました。

虹の滝キャンプ場内では、森林浴を楽しんだり、落ちていた栗を拾いながら、虹の滝まで歩いて行きました。三木町の担当者からは、滝の落差や名前の由来などの説明があり、前日の雨もあって水量も多く、迫力ある滝が見学できました。



山南営農組合では、当初稲刈りとはぜかけを体験する予定でしたが、前日の雨で田んぼの状態が悪かったため、急ぎ餅つき(杵と臼)と希少糖の木「ズイナ」の株分けについても計画していただきました。最初に稲刈りをするグループと餅つきとズイナの株分けをするグループの2班に分かれ、途中で交代して両方を体験しました。

初めて稲刈りやとはぜかけをする人がほとんどで、指導者から稲の刈り方、わらの束ね方などを丁寧に指導してもらい、どろんこになりながらとはぜかけまで体験しました。餅つきは、子ども達が歓声を上げながら杵と臼で順番につき、出来立ての餅を丸めてその場で食べました。

ズイナについては、希少糖の里と言われる三木町の紹介と希少糖の特徴についても説明があり、参加者はそれぞれ気に入った大きさの鉢に株分けをし、お土産に持ち帰りました。



どんぐりころころでは、猪肉のハンバーグ、地元の野菜、新米、希少糖のデザートとこだわったメニューの説明があり、柔らかいハンバーグと新米おにぎりに感激し、おかわりする人もたくさんいました。

二本杉ほがらか会の篠原氏指導による竹細工体験では、犬とカマキリを作成しました。竹の特徴について簡単に説明があった後、すでに各パーツに切った竹で犬を組み立て、模様をつけました。各自が特徴的な犬を作成し、他の人と見比べながら、和やかな雰囲気を楽しんでいました。



作品が乾く間で、歩いて5分程度の二本杉を見学しました。樹齢や大きさについて、三木町担当者から説明があり、大きさに圧巻されながらも、樹齢800年という年月に思いをはせている方もいたようです。

優しい地元の方と風景に癒されたという意見が多く、ゆったりでも満足いくツアーになりました。